



# 風のたより



新しい風千代田

千代田区議会議員

たかざわ秀行

3月11日 平成20年度予算議会 第一回定例会が閉会しました。初日の区長招集挨拶のなか、共生を基本理念に掲げ、ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）、高齢者の安心・障害者との共生など福祉と生活の充実を目指すことが表明されました。

予算規模は、一般会計 558 億円余（補正予算含む）、特別会計 92 億円余です。ここにいくつかの事業をご紹介します。



「千代田エコシステムシンポジウム」より

## 後期高齢者入院時負担軽減

高齢者の入院に伴う経済的負担の軽減を図るため、入院時医療保険適用外である文書料、オムツ使用料、各種リース代、洗濯代、下着等の日用必需品の費用を助成します（差額室料、保険外診療費などは対象外）。

- 対象者 75歳以上の高齢者で、医療機関に入院した方
- 助成額 月額2万円（1会計年度で10万円）を限度

## ひとり暮らし高齢者等火災報知器設置助成

消防法等の改正に伴い、住宅用火災報知器等の設置が義務付けられるため、都内の一般家庭では、平成22年3月までに取付けが必要になります。特に安心できる生活支援の観点から、ひとり暮らし等の高齢者に対し、住宅用火災報知器の設置費用を助成します。

- 対象 持ち家に居住しているひとり暮らし高齢者または高齢者のみ世帯で火災報知器の設置が必要な世帯
- 助成内容 区が指定する住宅用火災報知器を1世帯3台まで（4台目以降は実費負担）

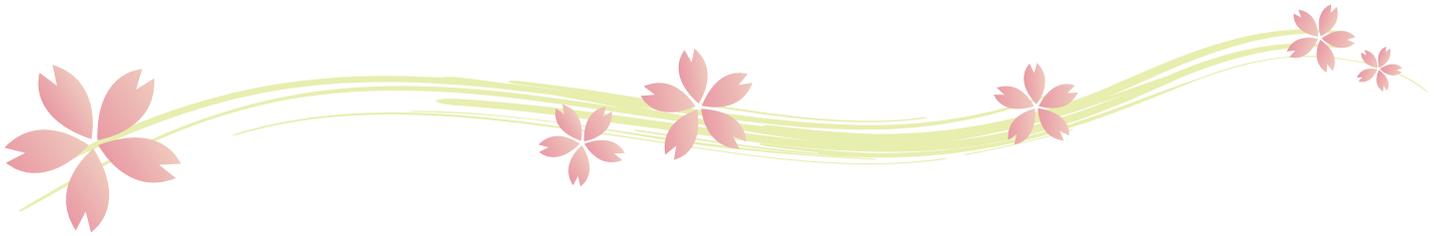
連絡先

たかざわ秀行後援会事務所

〒101-0061 千代田区三崎町 2-15-12 TEL:3261-0279 FAX:3261-8762

ホットライン 090-3812-2737（携帯）

E-mail: info@takazawa-hideyuki.com <http://www.takazawa-hideyuki.com/>



## 高齢者等地上波デジタル放送移行支援

2011年の地上波デジタル放送への完全移行に伴い、65歳以上の高齢者のみ世帯や障害者世帯等が円滑に「地デジ」に移行できるよう、デジタルテレビ用アンテナ設置等にかかる費用の一部を助成します。また、地上波デジタル放送の移行について、アンテナ設置のアドバイス等、地域単位できめ細やかに啓発・支援を行います。

● 限度額 10,500円



東京マラソン応援

## 家庭用生ごみ処理機購入助成

生ごみは、区収集可燃ごみのうち、家庭系ごみの33%、事業系ごみの20%を占めています。また、集積所で臭気や汚水の問題を生じさせるほか、水分を多く含むため、収集運搬だけでなく、清掃工場での焼却に際しても多くのエネルギーを必要とします。区では生ごみ減量対策として、「生ごみ処理機の購入助成」制度を導入します。

● 対象 区民

● 助成内容 1世帯につき3万円を限度とし、生ごみ処理機購入金額の三分の二を助成

など様々な助成制度が盛り込まれ共生社会実現に向けた予算立てになっています。

この一年、4回の議会を一通り経験してその流れやルールが多少理解できて来ました。第二回定例会では一般質問もしようと考えています。今後ともご指導ご支援よろしくお願い申し上げます。

新しい風千代田 たかざわ秀行



避難所設置訓練より



バリアフリー視察より